



もうすぐです！かなりすごい！  
春の滝参り

ホラ貝の音が響くなか、壮大な自然の中を進み、立ち上る煙を浴びて、滝壺での水行、最後は火渡り修行！なんだそれ！？と思った皆さん！これ全部、赤目四十八滝で毎年行われる「春の滝参り」で見学できるんです！

1300年の伝統を受け継ぐ修験者による春の滝参りは、赤目滝の一年の安全祈願、商売繁盛、無病息災を祈る行事。赤目滝が大好きな私は、2018年に初めてこの行事を知ったのですが、こんなにも凄いことが毎年行われているのか？！と感動し、すっかりファンに。約3時間の行程一つ一つが、めったに味わえない体験なのです！！

滝のそばの延寿院で祈願後、修験者・滝壺に入る皆さんと連なって千手滝に向かって歩くだけでも、今が令和であることを忘れるような、不思議で貴重な感覚に…。誰でも見学でき、火渡りにも参加できるので、気になる人は体感してみるのがおすすめです！ぜひ足を運んでみてくださいね。



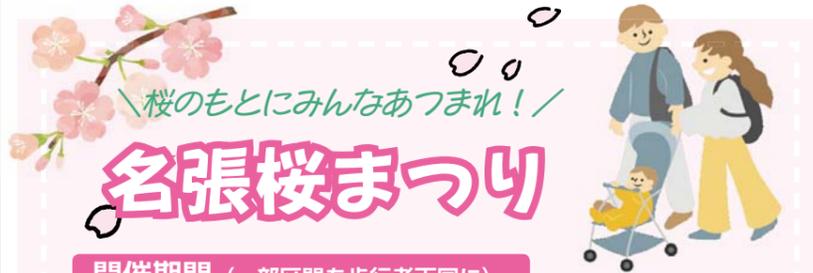
今年の滝参りは  
3月29日！  
詳しくはこちら



市民PRチームがInstagramで  
綴ったなばりの魅力をご紹介します！  
nabari.pr ◀ 投稿を再編集して掲載！フォローしてね



おでかけしませんか？



桜のもとにみんなあつまれ！！  
名張桜まつり

開催期間 (一部区間を歩行者天国に)

3月23日月～4月10日金

イベント日 (荒天中止)

4月4日土 10:00～16:00

模擬店・キッチンカー・ステージイベントなど

名張桜まつり実行協議会  
(名張商工会議所内) ☎ 63-0080



桜まつりHP



名張の歴史が詰まった舞をお披露目するよ！



ひめみこ春まつり  
(4月4日土 10:00～15:30)

夏見廃寺跡で、昨年7月にオーディションによって選ばれた子どもたちが「ひめみこの舞」を披露。当日は夏見廃寺展示館が無料です。詳しくは、隠夏見ひめぼたるプロジェクト・名谷(☎090-8137-5924)へ

◎桜まつり期間中、ナッキー号は「総合体育館」に停まりません。  
「名張市役所」で降車してください。☎都市計画室 ☎63-7749

じもと再発見  
なばりじまん

化学合成農薬や化学肥料の使用を抑えた農産物の証  
いがぐりーん IGAGREEN のロゴマーク

この春店頭へ！



昨年12月に、伊賀市と合同で「伊賀広域農産物ブランド登録制度」を開始しました。化学合成農薬や化学肥料の使用を抑えた農産物をブランド化する取組です。地域で生産された土壌への負荷が少ない農産物の消費を促すことで、土壌環境を守り、地域の生産者を応援する狙いがあります。

対象となるのは、伊賀地域で生産され、化学合成農薬と化学肥料の使用を原則30%以上低減し、国や県、JA伊賀ふるさとなどが定める基準に基づき生産された農産物です。ブランド名の「IGAGREEN」は3つの候補から皆さんの投票で決定。伊賀市の「I」と名張市の「n」でイモムシを表現したロゴマークがかわいい！

ブランド登録された農産物は、3月以降順次JAいがふるさとが運営する直売所や、スーパーの地元産コーナーに並び予定です。生産者ではなくても、登録すればロゴマークを使用できるサポーター制度も採用。店頭ポップや飲食店の産地表示ボードなどに使用できます。地域の農業を応援するお店が増えていくといいですね。

ロゴを見かけたら、ぜひ手に取ってみてね！



語るひと

農林資源室 尾形・小笠原



「IGAGREEN」登録の農産物や、取り扱い事業者は、市HPをご覧ください。

令和6年に伊賀市と合同で「オーガニックビレッジ宣言」をするなど、化学合成農薬や化学肥料の使用を抑えた農産物の生産を推進してきました。今年度は、小学校給食でほうれん草や水菜などの有機野菜を使用。給食を通じて、子どもたちに地域で取り組んでいる農業を身近に感じてもらえたら嬉しいですね。

一方で、「どこで手に入るのかわかりにくい」と声上がるなど、消費者にはその存在が見えにくいという課題もありました。ブランド制度の導入により、環境にやさしい農産物が分かりやすくなり、消費者が気軽に手に入られるようになります。「IGAGREEN」のロゴがついた農産物を見かけたら、ぜひ手に取ってくださいね！

名張のイベントが見つかる！発信できる！

イベント投稿サイト BARI DAY バリデー



市内のイベントをカレンダーで探せたり、イベント主催者が無料で投稿したりできるサイト「BARI DAY (バリデー)」を、ぜひご活用ください！

